



檜

原 チャレンジ! 一歩へ

下郷町立檜原小学校

学校だより No.1

令和2年 4月 6日

文責:校長 酒井 健

◇新年度・・・令和2年度のスタートにあたり

新型コロナウイルスの感染拡大について連日報道がされている中、子どもたちの新学期が始まりました。お子様の入学、進級、誠におめでとうございます。

檜原小学校では、18名の新入生と5名の転入職員を迎えて、令和2年度、檜原小学校創立147年目がスタートしました。全校生88名、教職員16名でのスタートとなります。子どもたちが、自分の「夢」の実現に向けて、力いっぱい学び、元気いっぱい生活していくことができる・・・そのような檜原小学校にしていきます。そのためにも、保護者の皆様方の温かいご理解とご協力が必要となっていきます。今年度も、何とぞよろしくお願いいたします。

それでは、今年度の檜原小学校教職員をご紹介します。

学級担任等	氏 名	備 考
校 長	酒井 健	
教 頭	児島 敦	
教務主任	湯田 克也	
教 務	大野 早苗	
1年担任	塩生 文子	
2・3年担任	室井 裕子	
複式指導解消	猪股 千裕	複式学級の指導に携わります
4年担任	森 典子	南会津町立松沢小学校より
5年担任	今井 悠仁	須賀川市立須賀川第三小学校より
6年担任	佐藤 弘康	
ふたば担任	古市 裕子	白河市立白川第二小学校より
養護教諭	田代 芽衣	
主 事	五十嵐恵梨	
用務員	渡部 和子	
支援員	岩澤 寿子	
支援員	五十嵐美恵子	下郷町立下郷中学校より

【保護者の皆様へ】

新型コロナウイルスの感染拡大が全国で広まる中での、新学期スタートとなり、保護者の皆様も不安が深まっていることとご推察いたします。

学校が、決してクラスターとならずに、子どもたちにとって健全な生活の場となるよう、十分な配慮と措置をとっていきます。行事等につきましても、今、全ての行事を再検討しております。何かご不明、ご心配な点がありましたら、いつでも学校にお問い合わせしてください。詳しくは、学校からのお知らせ、また、学校だより第2号でもお知らせいたします。

※ 今年度から、第2・3学年が複式学級となりました。
この複式学級の内容につきまして、4月11日(土)に実施される学年懇談会(2・3年合同)の中で、お伝えいたします。

校長のひとりごと

今年度も、学校だよりにて、「ひとりごと」を言わせていただきます。思っていること、感じていること、お知らせしたいこと・・・皆様も、お気軽にお読みいただければと思います。

東日本大震災発生の時、私は郡山市の小学校に勤務していたことは以前にもお伝えしておりますが、福島第一原子力発電所の事故に伴い、郡山市はかなり高い放射線量が測定されていました。校庭の表土をすべて除去し、しばらくの間、校庭の片隅に特殊のシートをかぶせて置いてあり・・・次は校庭の地面の下に埋められ・・・という状況でした。事故発生からしばらくの間、子どもたちは、マスクや帽子の着用、肌を露出しない、窓は開けられない、学校行事はことごとく中止、校庭では遊べない、プール使用は禁止、ホットスポットに近寄らない・・・目には見えない敵の存在は、何となく、今の状況に似ているなと感じています。

しかし、今は、当然、放射線量も下がり、校庭でも自由に遊び、プールも使用しています。今、感染拡大の終息がなかなか見えていませんが、いつかは必ず終息します。マスクを外す日は必ずきます。終息を迎える時まで、決して感染しないように頑張っていきましょう。大丈夫です。